

平成23年度  
実施事業

事務事業名 キウシト湿原緑地保全事業

区分	No	名称
章	2	自然とともに暮らすまち
節	2	自然を生かした潤いのあるまちづくり
施策	1	人と自然が共生する潤いと安らぎのある環境の創出
小分類	2	自然環境の保全と回復
主要な施策	2	貴重な自然を保全するための環境整備
事務事業番号	001	事業開始年度 平成 10 年度 事業終了年度 平成 25 年度 会計種別 一般会計

部 名	都市整備部	グループ名	都市計画・公園G
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	多様な動植物が生息するキウシト湿原の管理等に必要な施設整備や用地取得を行うことにより、湿原の保全や自然体験・学習等の場として利活用を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	キウシト湿原の保全と利活用を図るために必要な施設整備と用地取得を行った。 【事業実績】 施設整備（主な整備内容） ・木道設置 6 5 m ・木チップ舗装 2 0 7 m ・柵設置 6 3 2 m ・展望デッキ 1 棟 用地取得 ・用地買収 3 2 4 m <sup>2</sup> （1筆）
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	キウシト湿原の保全と利活用に向け、今後も施設の整備等を進めていくとともに、事業完了を視野に入れ維持管理体制の構築について検討を行っていく。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費（財源内訳）の推移

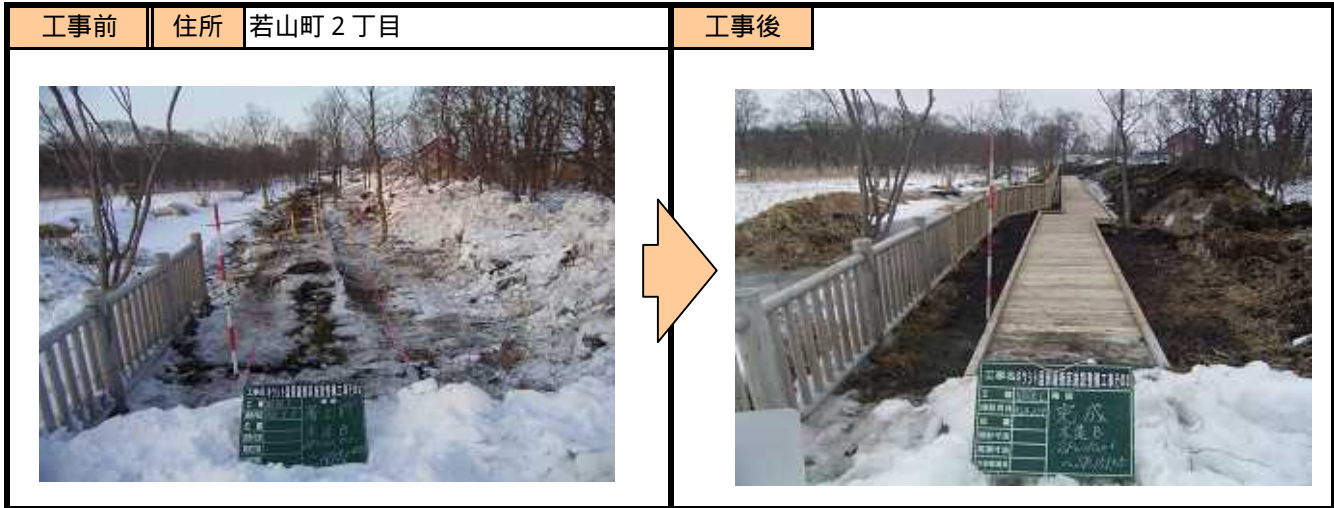
《Plan・Do》

区分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円	16,564	17,225	15,000	24,000	
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円	17,000	18,800	16,000	24,300	
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	331	17	1,800	2,700	
事業費 合計			33,895	36,042	32,800	51,000	0

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	事業進捗率	%	目標値	74	83	90	100	
			実績値	76	85			
				目標値				
				実績値				



担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可）

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	→	市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 本事業は市街地に存する貴重な湿原の保全と活用に向け、用地取得と施設整備を行うものであり、市が主体的に行うべき事業である。
		民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
		国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
		国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	→	市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 キウシト湿原は、希少な動植物が生息しており、環境省の「日本の重要湿地500」にも選定されていることから、この湿原の保全と利活用を図るため本事業の必要性は高い。
		市民アンケートの結果から必要性が高い	
		社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
		市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	→	低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 貴重な湿原を保全し利活用を図るための施設整備と用地取得を行う事業であるので、必要性が高い。
		市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
		多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
		将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	→	成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 事業の完了に向け着実に進捗率が上がっている。
		市民、団体等の声から成果を感じられる	
		目に見える形で成果があがっている	
		成果の把握は困難である	

担当グループによる評価

<b>維持</b>	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	キウシト湿原は環境省の「日本の重要湿地500」に選定され、また特別緑地保全地区にも指定されている。この市街地に存する貴重な湿原の保全と活用を図るため、事業を維持する必要がある。
-----------	----------------------	--

行政評価会議による評価

<b>維持</b>	備考	
-----------	----	--